

学外講師講演会

演題：『深まる豪日関係』

今年、日豪通商協定署名 60 周年を祝福する年です。日豪貿易・投資関係は、力強さを増しています。そして両国の経済的繁栄に、著しい貢献を果たしています。日豪パートナーシップはオーストラリアにとり、アジアで最も緊密かつ成熟した二国間関係であり、両国の戦略・経済的利益にとって根本的に重要です。日豪両国は 2014 年、特別の戦略的パートナーシップを宣言しました。日本はオーストラリアを、米国に次いで二番目に大事な安全保障上のパートナーと形容しています。オーストラリアにとり、日本はアジアで最も緊密な安全保障面でのパートナーであり、地域で最も同じ志を持つパートナーです。私たちは国際社会とインド太平洋地域の両方で、自由で開かれた、ルールを基盤とする国際秩序の維持という展望を共有しています。両国の首相は、毎年お互いの国を訪問しあっています。安倍首相は 2017 年 1 月、オーストラリアを訪問しました。日豪外務・防衛閣僚協議（2 プラス 2）はすでに定着しています。

日豪の人的交流は、日を追うごとに強固となっています。二国間における往来の数はいずれも増えており、航空会社が新規路線を作って需要に応じています。教育交流も盛んになり、両国相互に訪問する若者が増えています。イアン・ブレイジア（在福岡オーストラリア総領事館 総領事）は、現在の日豪関係ならびにこの関係がどのような未来へとつながるかをお話いたします。

日時： 11月08日【水】 16:20－17:50（日本語のみ）

場所： A202教室（福岡大学A棟）



イアン・ブレイジア 総領事

アジア太平洋関係論 [S.A.ウェストン
法学部教授]の講義の一環として行います。

参加自由（法学部以外の学生等も歓迎）：

問い合わせ先：stephanieweston@gmail.com

PROFILE

イアン・ブレイジアは、オーストラリアのクイーンズランド州、ブリスベン出身です。クイーンズランド大学にて日本語および経済学を専攻し、大学院では経営学修士を取得しました。日本への留学後、サントリー株式会社に入社し、輸入酒類販売部に配属されました。1997年に在名古屋オーストラリア領事館 領事として着任し、4年間名古屋での勤務を終えて、本国へ帰国しました。2001年にオーストラリア政府貿易促進庁 ブリスベン事務所 北東アジア トレード・コミッショナーとして、様々なオーストラリア企業のアジア進出をサポートしました。2011年東日本大震災の時には、在日オーストラリア大使館（東京）に派遣され、震災・津波対策チームとして、任務に当たりました。2012年から札幌、2016年からは福岡に着任し、オーストラリア総領事館 総領事ならびにトレード・コミッショナーとして、現在に至ります。趣味は音楽・歌（アカペラ）、読書、ニューメディア、ハイキングなど日本食・文化をこよなく愛するオーストラリア人です。